

バリ研修旅行

藤田利久
(学長)

平成23年に本学では「創立25周年」を記念して教職員海外研修旅行を企画し、同年第1回の教職員海外研修旅行を実施しました。平成28年度からは教職員に限らず、学生にもこの感覚を身につけさせたいと授業科目にも「異文化理解（選択2単位）」を設けました。その理由はダイバーシティ理解が叫ばれ、グローバル化・ボーダレス化が加速している今日、これらの視点からの内容を盛り込んだ保育者教育がこれからの時代はさらに重要になって来ると感じているからです。

このために本学も教職員がこの理解と考えで学生教育にあたり、学生も教職員のこの考えや行動を理解して授業に臨み実践ができるようにと、今回第1回の学生と教職員の海外幼児教育研修を実施しました。

研修では大学や幼児教育施設をはじめとする関係機関を訪問し、教職員は自らの目で見て、耳で聴き、身体で感じることで得られた内容や方法などを本学の教育にとり入れ、学生は他国の学生の学びへの取り組み姿勢や行動から、自分自身を見直す材料として何かを感じることができればとの強い思いで、今後も継続的に実施していきたいと考えています。当然のことながら、国内の大学や短大、幼稚園や保育所などの教育・保育施設などの見学の延長線上で、海外研修も重要であると考えての実施です。

これまでの海外研修での主な訪問先は次のとおりです。

平成23年3月 Santa Barbara City College, Paso Roblesの小学校

Montessori Preschool (カリフォルニア州) など

平成24年3月 The University of Central Florida (フロリダ州) など

平成25年3月 Virginia Western Community College, Liberty University,
Hollins University, YMCA Preschool (バージニア州) など

平成26年3月 Universitat Autònoma de Barcelona (スペイン) など

平成27年3月 サラスワティ外国語大学 カシサヤン幼稚園 (インドネシア)

平成29年3月 在デンパサール日本総領事館, サラスワティ外国語大学・同付属幼稚園

ガネシャ教育大学・同付属幼稚園, カシサヤン幼稚園

タマン・ラマスクール幼稚園 (インターナショナル)



今回の訪問先はインドネシア共和国バリ州にある「サラスワティ外国語大学」・「同付属幼稚園」, 「ガネシャ教育大学」・「同付属幼稚園」, 「タマン・ラマスクール幼稚園 (インターナショナル)」, 「カシサヤン幼稚園」の2大学4幼児教育機関と在デンパサール日本総領事館でした。

なぜ、バリ島と思われる方も多いでしょう。これまで日本は先進国と言われたヨーロッパやアメリカなど東西横のライン上の西洋の国々を常に意識し、教育においても多くのことをこれらの国々



代表が「インドネシアの若者」について、本学の金子先生が「現代の日本の若者」についてプレゼンテーションを行うなど両大学の学生・教職員が一つになった素晴らしい時間を過ごすことができました。最後にサプライズが。以前から話が出ていたサラスワティ大学と本学との「大学間交流協定」の締結の準備がされており、今回の大きな成果のひとつとなりました。

さらにはサラスワティ大学付属幼稚園見学、ガネシャ教育大学付属幼稚園、Taman Rama School Baliなどの教育機関を訪問する1週間のバリ島幼児教育研修に教職員や学生も充実感であふれています。

ここに今回の研修旅程表を掲載いたしますが、日々様子は参加者の報告をお読みください。

今回のバリ幼児教育研修での学生たちの感想の「バリの人はみんな親切で明るくて・・・」「日本の人と話しているような感じ」などからも分かるとおり、このバリの人は不思議と日本人と似通っており、風景や生活態度もかつての日本はこんなであったらうと日本の原風景を感じるほどに親しみを感じられることです。それは、このバリの人々の生活がバリ土着宗教にヒンドゥー教が融合したものであり、日本の仏教が日本土着宗教に重なった点が精神構造に影響を与えたために似ているのかもしれませんが。

今回の学生・教職員幼児教育研修旅行の成功にはサラスワティ大学の4人の学生が通訳兼ガイドとして朝から夜まで付き添ってくれたことが大きな要因だと考えています。彼らは日本語学科の日本が大好きな学生たちでしたので、本学の学生とはすぐに仲良くなって、いろいろな話ができただけでなく研修旅行をいっそう意味あるものにしてくれたと感謝しています。今回、学生たちが体験した多くのことを、幼児教育を目指す本学の学生に、学生自身の体験からぜひ伝えて欲しいと考えています。

今回の幼児教育研修旅行が有意義なものとなったのも、サラスワティ大学・ガネシャ教育大学・タマン・ラマインターナショナル・カシサヤン幼稚園のみなさまの全面的なご協力とご支援のおかげであると心から感謝いたします。



埼玉純真短期大学
 バリ島 幼児教育研修旅程表 7日間
 2月26日～3月4日

日	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	行程	食事
1	2月26日 (日)	東京(成田)発 デンパサール着	11:00 17:25	GA881 専用車	空路デンパサールへ(機内食1回) (直行便利用) 着後:ホテルへ <メルキュールリゾートサヌール泊>	夕:×
2	2月27日 (月)	バリ島	9:00	専用車	デンパサール日本領事館表敬訪問 <メルキュールリゾートサヌール泊>	朝:○ ホテル 昼:× 夕:×
3	2月28日 (火)	バリ島	9:00	専用車	カシサヤン幼稚園訪問。実習 <メルキュールリゾートサヌール泊>	朝:○ ホテル 昼:× 夕:×
4	3月1日 (水)	バリ島	9:00	専用車	サラスワティ大学(STIBA)と 附属幼稚園 訪問 <メルキュールリゾートサヌール泊>	朝:○ ホテル 昼:× 夕:×
5	3月2日 (木)	バリ島	9:00	専用車	ガネイシャ教育大学と 幼稚園 訪問:観光 <メルキュールリゾートサヌール泊>	朝:○ ホテル 昼:× 夕:×
6	3月3日 (金)	バリ島	9:00	専用車	タマン・ラマ インターナショナルスクール (幼児教育) 訪問 (チェックアウトは12:00となります) 午後 買い物 夕方 荷物と共に空港へ	朝:○ ホテル 昼:× 夕:×
7	3月4日 (土)	デンパサール発 東京(成田)着	00:55 08:50	GA880	空路東京(羽田)へ(機内食1回) (直行便利用) <機中(※1)泊> 通関後解散,お疲れ様でした。	朝:機内

注意事項:出発時刻2時間前にはチェックインをしますので、集合時刻に遅れないようにしてください。
 この旅程時刻などは変更する場合がありますので、毎日の打ち合わせで確認してください。
 気分が悪いなどがある場合には、引率教職員に連絡してください。